

さくらっこ便り 2026年7月11日号

さくらっこ広場通信 第160号

夏全開！！

梅雨空の合間の蒸し暑い日でしたが、曇り空の下、15組48名の大勢のさくらっこ親子が集まってくれました。学生たちは、1年生が5名＋2年生が2名、全員「着替えをもって」今日は濡れる気満々です。



0歳から小学6年生まで参加した今回は、しっとり中で遊ぶ小さな子どもたちが先に絵の具遊びを始めました。1歳のお友達も、筆を使ってトントン模造紙に色を付けたり、自分の色を確かめたりしている様子です。学生がそばで、じっと見守っています。今日は卒業生のママが2組来てくれました。



あやとりをお姉さんに教えてくれます



おままごと、嬉しいね



あら、おみごと！1歳さんです。



今日はなに作ろうかな



ポケモン、お姉ちゃん上手だね



みんな集まってきました



アイロンビーズ、お母さんも頑張ります



久しぶりにおままごと



最初から最後まで外のプールの人たち・・・ホースでかけられたお姉さんびしょぬれ



私もかけてやる！と、ペットボトルで逆襲の学生・・・水鉄砲持参の人多く、遠距離から撃たれます



狭いスペースですが、baby組と、ダイナミックな水鉄砲組とがお互い意識しながら分かれています。



さて、こちら認定こども園庭です。幼稚園で一緒のお友達も今日は参加してくれました。



鉄棒仲間たちが、「鬼ごっこやろう!」と、最初は「隠れ鬼?」「いち、に、さん、・・・もういいかい」そのうち、いつの間にかルールが変わって、見ている私は何鬼だかわかりません。学生はしっかりわかっていて、暑い中全力で走ります。みんなすごいよ!



広い砂場で、ゆっくりとご馳走を作ります。お姉さんとママにごちそうしてくれたのかな?

なんだか、てんやわんやでしたが、保育室に戻ってみると、次々とみんな作品を見せてくれます。



飼っている「カナヘビ」を紙粘土で作りました。卵を産んだこと、コオロギを餌にしていることなど、学生に教えてくれたそうです。おなかの色を黄色にして作ってあります。毎日しっかり観察しているのだね。



ブドウのような色は、自分で作りました。



4年生のKちゃんが、梅の木の作品に、プレートとなんと砂場も作って足してくれました

毎日の営みが、こうして心に残っていくのだなあと、つくづく思います。どの一瞬も大切な子ども時代の一コマです。保護者の皆さんにとってもきっと同じではないでしょうか。

最後はみんなでおやつをいただきました。今日は、Kちゃん、Yちゃん親子で朝どりのブルーベリー^をみんなにおすそ分けしていただきました。ごちそうさまでした！



<さくらっこ広場予定表>

7月25日(土)	さくらっこ夏祭り*学生企画 2年生
10月17日(土)	秋の自然を探そう
10月24日(土)	リースを作ろう
10月31日(土)	リースを作ろう
11月14日(土)	秋の遊びを楽しもう
11月21日(土)	芋煮会をしよう
12月12日(土)	クリスマスクッキーづくり
1月16日(土)	冬の遊びを楽しもう

★ご参加の際は、前日までにメールでご連絡をお願いします。

狩野奈緒子(桜の聖母短期大学) naoko-k@ssjc.ac.jp

初回登録料・保険料：子ども一人300円

毎回参加料：親子一組500円